



大 船 山

ホームページアドレス https://www.city.ena.lg.jp/enaschoolnetwork/e/kamiyahagi_1/index.html

第 4 号

令和7年6月28日

外から見た上矢作小

校長 高橋 かおり

上矢作小に赴任して3ヶ月。上矢作小に対する様々な印象がありますが、その一つに「お客様の多い学校だな……」というものがあります。6月だけでも、野菜の栽培、太鼓、読み聞かせ、ドローン教室、租税教室、ブックトーク、418(よいは)花壇、給食試食会……さらに、校外に出て学ぶアマゴの放流、粘土教室等、多い日には午前中だけで3組の来校者がいらっやいました。活動によっては事前の打ち合わせや準備に来てくださることもあり、突然、職員室をのぞかれて「畑、耕しといたで」とおっしゃることも。地域の方の力をお借りすることで、子ども達は「豊かな体験を通して学ぶ」ことはもちろん「担任だけでなく、誰からでも、相手に心を開いて学ぶ」という経験をしています。この「誰からでも学ぶ」姿勢は、中学校進学後はもちろん、生涯を通じて学び続ける上でとても大切な姿勢です。上矢作小を支えてくださる皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。



租税教室

6月は全校研究授業等、教育関係者の来校もありました。子ども達の学ぶ姿をご覧になって、「少人数でも元気な子どもたち」「温かい人間関係(子ども同士、子どもと教師)という土台のもと安心して学ぶ子どもの姿がある」といった言葉をいただきました。校外の方の目に、子どもたちの姿が安心してのびのびと学んでいるように映ったのだとすれば、本当にうれしいことです。また、複式学級で学ぶ様子から、「教師がいない時間に子どもたちが自分で学びを進める力は、子どもたちが大人になったときに自分の考えをもって話す力=生きる力につながる。複式でない学級でも付けていくべき力だ」との助言もいただきました。

互いの考えを交流する様子
(担任はもう一つの学年の指導中です)

学校外の方からのお力添えやご意見を生かし、教室の中でも教室の外でも、誰からでも、主体的に学ぶ力を子どもたちに付けていきたい。そう、気持ちを新たにする6月でした。

学校ホームページの記事について

昨年度までは、学校ホームページにて、学校の教育活動や児童の様子を配信しておりました。しかし、個人情報保護の観点等から、今年度よりホームページには学校の基本情報を載せる程度にとどめ、メール配信システム「すぐーる」にて学校の様子をお伝えする方法をとっております。上矢作町の皆様には、学校報「大船山」や「まると上矢作」にて、学校の様子をお伝えしてまいります。どうぞ、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。